

近畿大学高専には
近畿大学学園の
「建学の精神」が
息づいています。

KINDAI KOSEN

建学の精神

「実学教育」と
「人格の陶冶」

教育の目的

人に愛される人
信頼される人
尊敬される人
を育成することにある。

育成する技術者像

社会に貢献するための広い視野からものづくりを考え、
それぞれの専門分野の知識と工学的素養をもって、
考えたものを実現していく創造力あふれる実践的技術者

【本科】入学者受入方針

近畿大学高専は人格教育と実社会に役立つ教養と専門的知識の育成に努め、創造力あふれる技術者の養成を目指しています。この目標を達成するために、次のような人の入学を期待します。

- 1.興味や関心のある工学専門分野を学ぶために必要な基礎学力を持っている人
- 2.ものづくりや実験の実学を通して技術や専門知識を身に付け、社会で活躍したい人
- 3.技術的な問題点の解決や、考えたことを実現したい人
- 4.部活動、ボランティア活動、特別活動、学校行事など進んで参加して多様な人々と協力できる人



近畿大学工業高等専門学校
校長 齊藤 公博

近畿大学高専は創立63周年を迎えました



本校は、1962年、高等専門学校一期校開設の折、「熊野高等専門学校」として、世耕弘一近畿大学初代総長により設立されました。1999年12月「近畿大学工業高等専門学校」に改名、2005年1学科・複数コース制に改組、同時に専攻科「生産システム工学専攻」を開設、2011年名張市に移転・開学するなど、時代の変化に対応して参りました。今後とも世耕弘一先生の示された実学教育と人格教育を柱に据え、教育の高度化を進めて参ります。